

# Global Energy Policy Research

GEPR (グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ) は、日本と世界のエネルギー政策を深く公平に研究し、社会に提言するウェブ上の「仮想シンクタンク」です。この機関は、アゴラ研究所 (<http://agorajp.com/>、東京) が運営し、エネルギー問題についての研究と調査、インターネットでの情報提供、シンポジウムの開催、提言の作成、書籍の出版を行います。

## 今週のアップデート - 2月29日GMOシンポ (2016年2月29日)

GEPR編集部・Monday, February 29th, 2016

アゴラ研究所の運営するエネルギーのバーチャルシンクタンク「GEPR」(グローバルエネルギー・ポリシーリサーチ) はサイトを更新しました。

### 今週のアップデート

#### 1) アゴラシンポジウム 遺伝子組み換え作物は危険なのか？

アゴラ研究所は第5回シンポジウム「遺伝子組み換え作物は危険なのか」を2月29日午後6時30分から、東京都千代田区のイイノホールで開催します。環境、農業問題にも、今後研究の範囲を広げていきます。ぜひご参加ください。重要な問題を一緒に考えましょう。

#### 2) 【シンポ関連】 遺伝子組み換え作物の七不思議

シンポジウムに参加する小島正美さん(毎日新聞社生活報道部編集委員)の論考です。この問題をめぐる不思議な混乱を、分かりやすく7つに分類しました。考える契機に。

#### 3) 【シンポ関連】 遺伝子組換え農作物は危険なのか

遺伝子組換え農作物が実用化されて20年以上が経過した。1996年より除草剤耐性ダイズや害虫抵抗性トウモロコシなどの商業栽培が開始され、2014年には世界の1億8150万ヘクタール(日本の国土の4.8倍)で遺伝子組換え農作物が栽培されている。

#### 4) 【シンポ関連】 遺伝子組み換えは農薬ではない

シンポジウムの司会を務める、アゴラ研究所の池田信夫さんの論考です。農薬を増やすという誤解的を絞って、取り上げています。

#### 5) 【映像】 除染、復興、福島現地からの声

2016年2月23日放送。出演は西本由美子さん(NPOハッピーロードネット理事長)、澤田哲生さん(東京工業大学助教)、司会はアゴラ・GEPR編集者でジャーナリストの石井孝明さん。福島の現地で何が起きているのか。

## 今週のリンク

### 1) 誤解だらけの遺伝子組み換え作物

エネルギーフォーラム書籍。今回のシンポジウムの参加者である小島正美さんの編集した本です。

### 2) 「非科学的な遺伝子組み換え作物論争に終止符を！」 - 毎日新聞・小島正美記者に聞く遺伝子組み換え作物

プロゴスPR企画。15年8月16日。上記本の出版に合わせた広告記事ですが、現状を短く、適切にまとめています。

### 3) 新電力大手、異例の撤退へ 日本ロジテック協同組合

朝日新聞2月24日記事。大手電力以外の新電力で、販売量5位をしめる会社が電力小売り事業から撤退します。以前から大口電力を販売していましたが、利益がなかなか得られなかったということです。電力自由化はこうしたリスクが発生します。

### 4) 売電の横浜市7億円未回収 新電力撤退のロジテックから

朝日新聞2月26日記事。ロジテック撤退で、問題が起きています。電力自由化は、こうしたリスクも同時にもたらします。

### 5) 澤昭裕・最期の1週間 がんと向き合い綴った原子力論

ウェッジ2月19日記事。亡くなった澤昭裕さんの姿を大江編集長が書いています。同誌は2月号で論考を掲載。「原子力を殺すのは原子カムラ自身である」との警告を述べているそうです。

This entry was posted on Monday, February 29th, 2016 at 9:00 am and is filed under [アップデート](#)

You can follow any responses to this entry through the [Comments \(RSS\)](#) feed. Responses are currently closed, but you can [trackback](#) from your own site.